

パン作りにぎやか

新座市立池田小6年

貫井 公太 12 (新座市)

我が家はいつも騒々しい。なぜなら、僕の家はパン屋だからだ。客の声や機械の音がリビングにも響くので、宿題すらまともにできやしない。

友達は「いつもパンを食べられていいなー」などと言うが、実際にパン屋に12年住んでみたらその考えは違ってくる。このままずっとパンを食べ続け、同じ生活を繰り返していったら、いずれはギネス世界記録をとれるのではないかなと思ったこともある。

だからと言って、今とは異なる生活をしたいたとは、一度も思っただことはない。独立をしたらもう両親の作ったパンが食べられなくなるからだ。2人の作るパンはとてもおいしく元気をもらえる。だから、それを食べて、これからも元気に生活していきたいと思う。